

社内バザー収益金を社会福祉のために寄付

当社社員で構成する京葉ガス「小さな親切」の会は 1 月 23 日、毎年恒例の社内バザーで得た収益金を市川市社会福祉協議会に寄付しました。



大久保市長(左)に寄付金を手渡す当社常務取締役・磯村=1月23日、市川市役所

京葉ガス「小さな親切」の会は、各事業所周辺の定期的な清掃や献血活動などを行っているほか、社内向けのチャリティーバザーの開催と収益金の寄付を毎年実施しています。

今回のバザーは昨年 12 月 18～20 日の 3 日間にわたり京葉ガス本社（市川市）で開き、社員らがそれぞれの家庭から持ち寄った食器や衣類、ぬいぐるみ、その他の日用品などを販売し、9 万 3645 円の売り上げがありました。

全額を市川市社会福祉協議会に寄付するため 1 月 23 日、京葉ガス「小さな親切」の会会長を務める当社常務取締役の磯村章吾が市川市役所を訪れ、大久保博市川市長に手渡しました。